

第83回

日本呼吸器学会・日本結核病学会 日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会

九州支部 秋季学術講演会



2019年

会期

9月6日金・7日土

会場

北九州国際会議場

〒802-0001 北九州市小倉北区浅野3丁目9番30号

会長

矢寺 和博

産業医科大学 医学部
呼吸器内科学 教授

プログラム・講演抄録

第83回

日本呼吸器学会・日本結核病学会 日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会

九州支部 秋季学術講演会

プログラム・講演抄録

2019年

会期

9月6日金・7日土

会場

北九州国際会議場

〒802-0001 北九州市小倉北区浅野3丁目9番30号

会長

矢寺 和博

産業医科大学 医学部
呼吸器内科学 教授

運営事務局

産業医科大学 医学部 呼吸器内科学

〒807-8555 北九州市八幡西区医生ヶ丘1-1

TEL : 093-691-7453

FAX : 093-602-9373

E-mail : k2684@med.uoeh-u.ac.jp

九州コンベンションオフィス

〒811-1311 福岡市南区横手3丁目6-18-1

TEL : 070-7588-7742 (担当 : 安部)

FAX : 092-573-3102

E-mail : rf728778@yj8.so-net.ne.jp

第83回日本呼吸器学会・日本結核病学会
日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会
九州支部 秋季学術講演会

開催にあたって

会 長 矢 寺 和 博 産業医科大学 医学部
呼吸器内科学 教授



この度、第83回日本呼吸器学会・日本結核病学会・日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会 九州支部 秋季学術講演会を2019年9月6日(金)、7日(土)で、北九州国際会議場で開催させていただきます。歴史と伝統ある本学会の会長を仰せつかり、その重責に身が引き締まる思いです。本学会としては記念すべき令和初の開催となりますが、2020年1月1日より「日本結核病学会」が「日本結核・非結核性抗酸菌症学会」と改名される予定のため、この名前では今回が最後となります。

本学会では、特に次世代の若い九州の会員の先生方に多くの活躍と学びの場を提供させて頂きたいと考え、より多くの企画を立てました。

招請講演として、近年 Bio 製剤や JAK 阻害薬などの新規薬剤によるめざましい発展を遂げている膠原病診療の本邦における第一人者である産業医科大学医学部 第1内科学講座 田中良哉先生に「膠原病・リウマチ性疾患の治療に新風を吹かせることは可能か?」と題して最新の膠原病診療の話題をお話し頂きます。また、日本呼吸器学会 理事長の長谷川好規先生には、「変化する社会と呼吸器学会」と題して呼吸器学会の現在および今後について包括的にお話し頂きます。

特別講演では、次回第84回の本学会会長をされます産業医科大学 産業生態科学研究所 所長 森本泰夫先生に「職業性呼吸器疾患の up-to-date」と題して、また北九州市立病院機構 理事長の中西洋一先生には「肺癌薬物療法の歴史と未来」と題して、各々のご専門領域の包括的なお話を頂きます。

Plenary lecture として、熊本大学 坂上拓郎先生には「抗サイトカイン抗体症候群-日常診療からはじまる医学研究-」、霧ヶ丘つだ病院 津田徹先生には「非がん性呼吸器疾患の呼吸リハから緩和ケアへ」、産業医科大学 佐藤実先生には「呼吸器疾患における自己抗体の産生機序と臨床的意義」、産業医科大学 田中文啓先生には「非小細胞肺癌に対する集学的治療」とそれぞれ題してご講演頂きます。

本学会では、新進気鋭の先生方により多く活躍して頂き、若手の先生方が可能な限り最新の話題について十分聴講できるようにと、出来るだけ多くの教育講演を企画させて頂きました。九州大学 岡本勇先生には「[がんゲノム医療]時代の肺癌遺伝子検査」、福岡大学筑紫病院 石井寛先生には「気管支拡張症-up to date-」、小倉記念病院 生越貴明先生には「呼吸器疾患に合併した肺高血圧症の病態理解」、産業医科大学 分子生物学講座 遠藤元誉先生には「恒常性維持応答機構の破綻と呼吸器疾患」、久留米大学 岡元昌樹先生には「多発性筋炎/皮膚筋炎、強皮症に合併する間質性肺炎」、佐賀大学 高橋浩一郎先生には「COPD 増悪を再考する」、産業医科大学 微生物学教室 福田和正先生には「感染症診断における分子生物学的手法の応用-シーケンス技術革新と細菌叢解析法を中心に-」、福岡大学 串間尚子先生には「真菌と呼吸器疾患-吸入抗原としての真菌-」と題して8名の先生方にそれぞれの領域の最新の知見についてご講演頂きます。

シンポジウムは3つ、ミニシンポジウムを2つ予定しており、シンポジウムとして「びまん性肺疾患の最新知見」、「喘息・COPD の最新の知見」、「呼吸器感染症の最新知見」の各領域でエキスパートの先生方にご講演頂きます。さらに、「働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律」をふまえた「男女共同参画と働き方改革」についてのミニシンポジウムと、「複雑化する薬剤性肺障害」のミニシンポジウムで各領域の第一線の先生方にご講演を頂きます。

共催セミナーについても、肺癌、喘息/COPD、間質性肺炎、呼吸管理などの充実した内容であり、学会期間中は余す所なく楽しんで頂けると思います。ご協力頂きました演者や座長の先生方、企業の皆様には、この場を借りて深く感謝申し上げます。

北九州は日本海の玄界灘から毎日採れる魚介類が豊富で、小倉牛、小倉発祥焼きうどん、門司の焼きカレー、若松のトマトなど多くのグルメにもぜひ舌鼓を打って頂けると思います。学会中は託児所なども完備しておりますので、ぜひご家族とご一緒に小倉城(天守閣にエレベーターが付きしました)、小倉旦過市場、日本3大夜景の皿倉山、門司港レトロ、関門海峡、カルスト地形の平尾台などを十分ご堪能頂ければと思います。

ご参加頂く方々に、参加して良かったと記憶に残るような学術講演会になればと思っております。一人でも多くの皆様方のご参加を心よりお待ちしております。

参加者へのご案内

1. 参加受付

【受付場所】北九州国際会議場 1階 サブエントランスホール

【受付時間】9月6日(金) 8:30～18:30

9月7日(土) 8:30～15:30

2. 学会参加費：6,000円

- ネームカード(参加証兼領収書)を受け取り、所属、氏名を各自ご記入の上、会場内では常時ご着用ください。
- 学会員の地方会費の納入は出来かねますので、予めご了承ください。
- 学部学生と研修医は無料です。(※証明書を必ずご持参ください。)

3. 抄録集販売

- 会員の方へは事前に抄録集を送付しております。
- 学術講演当日は、総合受付にて1冊2,000円で販売いたします。

4. 共催セミナー

9月6日(金)	ランチョンセミナー1	12:10～13:00	A 会場
	ランチョンセミナー2	12:10～13:00	B 会場
	ランチョンセミナー3	12:10～13:00	C 会場
	ランチョンセミナー4	12:10～13:00	D 会場
	イブニングセミナー1	17:40～18:30	A 会場
	イブニングセミナー2	17:40～18:30	B 会場
	イブニングセミナー3	17:40～18:30	C 会場
	イブニングセミナー4	17:40～18:30	D 会場
9月7日(金)	ランチョンセミナー5	12:10～13:00	A 会場
	ランチョンセミナー6	12:10～13:00	B 会場
	ランチョンセミナー7	12:10～13:00	C 会場
	ランチョンセミナー8	12:10～13:00	D 会場

5. 各種サービス

- クロークは、イベントホールにご用意しております。
- 託児サービスがございます。
詳細は学会ホームページよりご確認ください。

6. 注意事項

- 昼食はランチョンセミナーをご利用いただくことをお勧めいたします。
- 会場内の呼び出しはいたしかねます。
- 会場内では、携帯電話の電源を切るかマナーモードに切り替え、講演中または、発表中の会場での使用はご遠慮ください。
- 会場内は禁煙とさせていただきます。
- 会場内での発言は、すべて座長の指示に従い、必ず所定の場所でマイクを用いて所属、氏名を述べてから簡潔に発言してください。
- 掲示・展示・印刷物の配布・撮影などは会長の許可がない場合はご遠慮ください。

学会主催講演(招請講演、教育講演、特別講演)、 共催セミナー、シンポジウムでのご発表の方へ

1. 発表形式

- 発表は PC プレゼンテーションに限定します。
- 各会場にご用意する PC の OS は windows10 となります。
※原則としてご発表の際は、会場の PC をご利用ください。
※ Macintosh 及び動画データをご使用の方は、ご自身のパソコンをお持ちください。
- 発表データは以下の点をご確認の上、ご準備ください。

2. 発表データ

- 1) 発表データは PC データでの受付といたします (PDF ファイルでも可)。
 - 発表データは原則として USB フラッシュメモリーまたは CD-R にてご用意ください。
 - データファイル名は「演題番号・演者氏名.ppt (pptx)」としてください。
例) 80呼吸太郎.ppt
 - 保存するメディアには発表に必要なデータのみとし、他のデータは保存しないでください。
 - メディアを介したウイルス感染の事例がありますので、あらかじめ最新のウイルス駆除ソフトでチェックしてください。
 - 発表データ作成後、他のパソコンで正常に動作するかチェックしてください。
 - 受付時にコピーした発表データは、講演会終了後に事務局が削除いたします。
- 2) 発表に使用できるデータは PowerPoint2007/2010/2013/2016 で作成したものに限りです。
※ PowerPoint の機能の中にある、発表者ツール (スクリーンにスライド、手元に発表原稿が表示される機能) を使用しての発表はできませんので、予めご了承ください。
 - 使用するフォントは、Windows 10 に標準搭載されているフォントを推奨致します。
- 3) 動画は使用可能ですが、動画データは Windows Media Player で再生できるファイルにて作成し、PowerPoint にリンクしてください。
※事前に発表データを作成した PC とは別の PC で動作確認をお願いいたします。
※動画データは 発表データと使用する動画ファイルを同一フォルダに保存のうえ、ご持参ください。
※標準的な動画コーデック以外の動画ファイルの場合、再生に不具合を生じる場合がございます (動画をご使用の場合は、ご自身の PC をご持参いただくことをお勧めいたします)。
※ PowerPoint2010 以降のバージョンで、動画ファイルの埋め込み処理をされた場合は、別途そのファイルもご持参いただくことをお勧めいたします。
- 4) 発表の際は、演台上にモニター、キーボード、マウスを設置しておりますので、演者ご本人での操作をお願いいたします。
※タブレット端末を使用しての発表は原則できません。
- 5) ノートパソコンをお持ち込みの場合
 - Macintosh を使用される方及び動画をご使用の方は、ご自身の PC をお持ちください。
 - モニター出力端子に Mini-D-Sub15pin 3列コネクタ (通常のモニター端子) もしくは、HDMI 端子が装備されているものに限りです。
 - スクリーンセーバー、省電力設定を予め解除してください。

- AC アダプタは必ずご持参ください。
- 故障などの予期せぬトラブルに備え、バックアップデータを必ずご持参ください。
- Macintosh や一部の Windows PC では変換コネクタが必要となりますので、必ずご持参ください。
- PC 受付後、会場内（ステージ向かって左側）前方のオペレーター席に PC をお持ち込みください。
講演終了後、オペレーター席で PC を返却いたします。

3. PC データ受付

【PC データ受付場所】 北九州国際会議場 イベントホール

【PC データ受付時間】 9月6日（金）8:30～18:00
9月7日（土）8:30～15:00

- 発表予定時刻の30分前までに PC 受付にて試写確認を行い、データを提出してください。

4. 注意事項

- 次演者の方は、前演者が登壇されたら、必ず「次演者席」にご着席ください。
- 不測の事態に備えて、必ずバックアップデータをご持参されることをお勧めいたします。

一般演題でのご発表の方へ

1. 発表時間

- 症例発表は8分（発表6分、討論2分）です。
- 座長の指示のもとに講演時間を厳守してください。

2. 発表形式

- 発表は PC プレゼンテーションに限定します。
- 各会場にご用意する PC の OS は windows10 となります。
- 発表データは以下の点をご確認の上、ご準備ください。

3. 発表データ

- 発表データは、事前送付いただいた PDF データでのご発表となります。
※修正・当日の変更などは受付できませんので予めご了承ください。
※ PC 本体の持ち込みは不可とさせていただきます。
- 発表データは、Microsoft PowerPoint で作成していただき、PDF 形式で保存してください。
※その他のアプリケーションで作成されたデータは受付できません。
※アニメーション・動画ファイルの貼付はご使用できません。
- スライドの標準サイズ（4:3）で作成をしてください。
- 発表の際は、演台上にモニター、キーボード、マウスを設置しておりますので、演者ご本人での操作をお願いいたします。

4. 注意事項

- 次演者の方は、前演者が登壇されたら、必ず「次演者席」にご着席ください。
- 不測の事態に備えて、必ずバックアップデータ（PDF ファイル）をご持参されることをお勧めいたします。

その他

1. 本学会九州支部会則に従い、優れた演題を発表した初期臨床研修医、医学部学生、メディカルスタッフに対して育成賞を授与します。
2. 日本結核病学会で結核関連の発表をする場合、学会誌掲載用の抄録をCD-Rで総合受付にご提出ください。内容は演者名、共同演者名、所属、タイトル、抄録(200字)としてください。なおご提出いただいたCD-Rは返却できかねますのでご了承ください。
3. 合同運営委員会・合同評議委員会
合同運営委員会 9月5日(木) 16:00～17:00
リーガロイヤルホテル小倉 4階「梅」
合同評議委員会 9月5日(木) 17:10～18:10
リーガロイヤルホテル小倉 3階「クリスタル」

九州支部次期および次々期学術講演会のお知らせ

- 第84回日本呼吸器学会・日本結核 非結核性抗酸菌症学会
九州支部 春季学術講演会
会 長：森本 泰夫(産業医科大学産業生態科学研究所 呼吸病態学)
会 期：2020年3月14日(土)
会 場：北九州国際会議場
- 第85回日本呼吸器学会・日本結核 非結核性抗酸菌症学会・
日本サルコイドーシス／肉芽腫性疾患学会 九州支部 秋季学術講演会
会 長：藤田 昌樹(福岡大学医学部 呼吸器内科学)
会 期：2020年10月30日(金)～31日(土)
会 場：福岡国際会議場

1日目 9月6日金

	A 会場 1F メインホール	B 会場 2F 国際会議場	C 会場 2F 21会議室	D 会場 1F 11会議室
8:30				
9:00	8:50～9:00 開会式	「がんゲノム医療」時代の肺癌遺伝子検査		
	9:00～10:30 シンポジウム 1 びまん性肺疾患の最新の知見 座長：迎 寛、濱田 直樹 演者：瀧木 真一、飛野 和則 一安 秀範、坂本 憲徳	9:00～9:40 教育講演 1・ 座長：一門 和哉 演者：岡本 勇	9:00～9:40 間質性肺炎	9:00～9:40 症例・診断 1
10:00		9:40～10:20 教育講演 2・ 座長：永田 忍彦 演者：石井 寛	9:40～10:20 肺腫瘍 1	9:40～10:20 症例・診断 2
	10:30～11:10 Plenary Lecture 1・ 座長：井上 博雅 演者：坂上 拓郎	10:20～10:50 教育講演3 座長：城戸 貴志 演者：生越 貴明	10:20～11:00 肺腫瘍 2	10:20～11:00 呼吸器感染症 1
11:00	11:10～12:00 招請講演 1・ 座長：迎 寛 演者：田中 良哉	気管支拡張症 —up to date— 呼吸器疾患に合併した肺高血圧症の病態理解 抗サイトカイン抗体症候群 一日常診療からはじまる医学研究— 膠原病・リウマチ性疾患の治療に新風を吹かせることは可能か?		
12:00	12:10～13:00 ランチョンセミナー 1 座長：門田 淳一 演者：上月 稔幸 共催：小野薬品工業(株)/ Bristol-Myers Squibb(株)	12:10～13:00 ランチョンセミナー2 座長：迎 寛 演者：飛野 和則 共催：日本ペリンガー・インゲルハイム(株)	12:10～13:00 ランチョンセミナー3 座長：岡本 勇 演者：原田 大志 共催：中外製薬(株)	12:10～13:00 ランチョンセミナー4 座長：星野 友昭 演者：藤井 一彦 共催：帝人在宅医療(株)
13:00	13:10～14:00 特別講演 1 職業性呼吸器疾患の up-to-date 座長：岩永 知秋 演者：森本 泰夫	非がん性呼吸器疾患の呼吸リハから緩和ケアへ		
14:00	14:00～14:50 特別講演 2 肺癌薬物療法の歴史と未来 座長：門田 淳一 演者：中西 洋一	恒常性維持応答機構の破綻と呼吸器疾患 多発性筋炎 / 皮膚筋炎、強皮症に合併する間質性肺疾患		
15:00	14:50～15:30 Plenary Lecture 2・ 座長：廣瀬 宣之 演者：津田 徹	14:50～15:30 結核・抗酸菌症 1	14:50～15:30 薬剤性肺障害 1	14:50～15:30 肺腫瘍 3
16:00	15:30～16:30 ミニシンポジウム 1 男女共同参画と働き方改革 座長：吉井 千春、川山 智隆 演者：丸山 崇、飛野 和則 花香 未奈子 / 哲也	15:30～16:10 教育講演 4 座長：興梠 博次 演者：遠藤 元誉	15:30～16:10 症例・診断 3	15:30～16:10 肺腫瘍 4
	16:30～17:30 ミニシンポジウム 2 複雑化する薬剤性肺障害 座長：石松 祐二、松元 信弘 演者：石本 裕士、田中 謙太郎	16:10～16:50 教育講演 5 座長：富永 正樹 演者：岡元 昌樹	16:10～16:50 症例・診断 4	16:10～16:50 呼吸器感染症 2
17:00		16:50～17:30 教育講演 6・ 座長：吉田 誠 演者：高橋 浩一郎	16:50～17:30 研 究	16:50～17:30 呼吸器感染症 3
18:00	17:40～18:30 イブニングセミナー 1 座長：中西 洋一 演者：細見 幸生、二瓶 圭二 共催：アストラゼネカ(株)	17:40～18:30 イブニングセミナー2 座長：岩永 知秋 演者：佐藤 陽子、安場 広高 共催：サノフィ(株)	17:40～18:30 イブニングセミナー3 座長：井上 孝治 演者：小宮 一利 共催：大鵬薬品工業(株)	17:40～18:30 イブニングセミナー4 座長：井上 博雅 演者：尾長谷 靖 共催：杏林製薬(株)
19:00		18:35～ 若手症例検討会 座長：喜舎場 朝雄 高橋 浩一郎 演者：松尾 彩子 濱田 直樹	COPD 増悪を再考する	

2日目 9月7日土

	A 会場 1F メインホール	B 会場 2F 国際会議場	C 会場 2F 21会議室	D 会場 1F 11会議室
8:30			感染症研究における分子生物学的手法の応用 — シークエンス技術革新と細菌叢解析法を中心に —	
9:00	9:00～10:30 シンポジウム 2 喘息・COPDの最新の知見 座長：松元 幸一郎、川山 智隆 演者：森脇 篤史、深堀 範 福山 聡、津村 真介 高橋 浩一郎、古藤 洋	9:00～9:40 教育講演 7 座長：泉川 公一 演者：福田 和正	9:00～9:40 呼吸器感染症 4	9:00～9:40 膠原病関連肺疾患
10:00		9:40～10:20 教育講演 8 座長：安東 優 演者：串間 尚子	9:40～10:20 症例・診断 5	9:40～10:20 気胸・縦隔
11:00	10:30～11:10 Plenary Lecture 3 座長：渡辺 憲太郎 演者：佐藤 実	10:20～11:00 呼吸不全	10:20～11:00 胸膜疾患	10:20～11:00 内視鏡
	11:10～12:00 招請講演 2 変化する社会と呼吸器学会 座長：藤田 次郎 演者：長谷川 好規	真菌と呼吸器疾患 — 吸入抗原としての真菌 — — 呼吸器疾患における自己抗体の産生機序と臨床的意義 —		
12:00				
13:00	12:10～13:00 ランチョンセミナー 5 座長：石井 健男 演者：川山 智隆 共催：グラクソ・スミスクライン(株)	12:10～13:00 ランチョンセミナー 6 座長：藤田 次郎 演者：金廣 有彦 共催：アストラゼネカ(株)	12:10～13:00 ランチョンセミナー 7 座長：海老 規之 演者：田中 文啓 共催：日本イーライリリー(株)	12:10～13:00 ランチョンセミナー 8 座長：藤田 昌樹 演者：竹下 正文 共催：MSD(株)
14:00	13:10～13:50 Plenary Lecture 4 座長：宮崎 英士 演者：田中 文啓	13:10～14:25 学術奨励賞 1～5	13:10～13:50 症例・診断 6	13:10～13:50 薬剤性肺障害 2
15:00	14:00～15:30 シンポジウム 3 呼吸器感染症の最新知見 座長：泉川 公一、原永 修作 演者：高園 貴弘、小宮 幸作 金城 武士、原田 英治	非小細胞肺癌に対する 集学的治療	13:50～14:30 喘息・COPD	13:50～14:30 肺腫瘍 5
	15:35～15:45 学術奨励賞受賞式		14:30～15:10 症例・診断 7	14:30～15:10 肺腫瘍 6
16:00	15:50～16:00 閉会式		15:10～15:42 結核・抗酸菌症 2	15:10～15:42 呼吸器感染症 5
17:00	16:30～17:30 市民公開講座 高齢者と肺炎 — 診断から予防まで — 座長：川波 敏則 演者：野口 真吾			16:00～16:25 肺機能測定会
18:00				

座長一覧

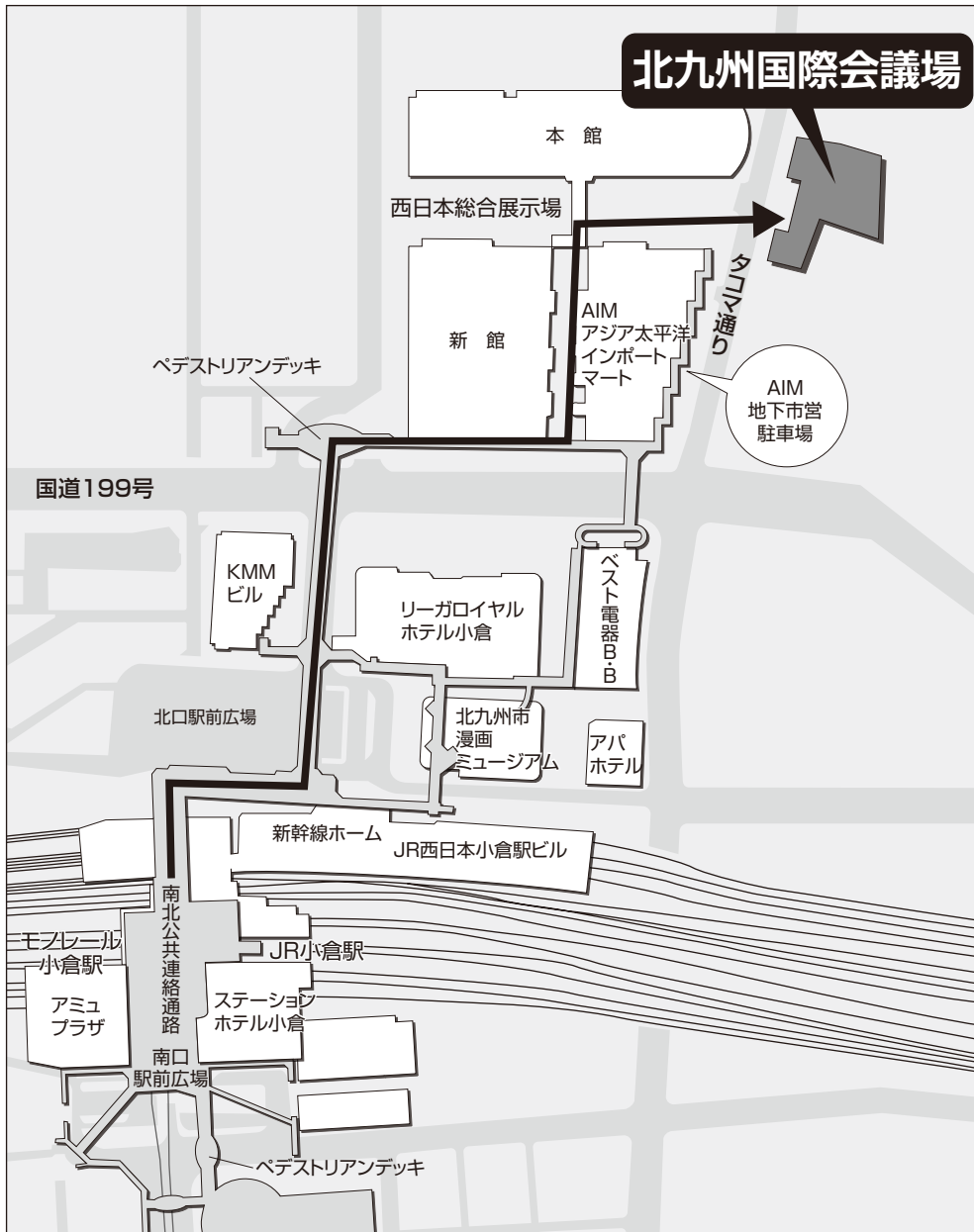
9月6日(金)

会 場	時 間	session	座長	演題番号
A会場	9:00～10:30	シンポジウム1	迎 寛 濱田 直樹	
	10:30～11:10	Plenary Lecture 1	井上 博雅	
	11:10～12:00	招請講演1	迎 寛	
	12:10～13:00	ランチョンセミナー1	門田 淳一	
	13:10～14:00	特別講演1	岩永 知秋	
	14:00～14:50	特別講演2	門田 淳一	
	14:50～15:30	Plenary Lecture 2	廣瀬 宣之	
	15:30～16:30	ミニシンポジウム1	吉井 千春 川山 智隆	
	16:30～17:30	ミニシンポジウム2	石松 祐二 松元 信弘	
	17:40～18:30	イブニングセミナー1	中西 洋一	
B会場	9:00～9:40	教育講演1	一門 和哉	
	9:40～10:20	教育講演2	永田 忍彦	
	10:20～10:50	教育講演3	城戸 貴志	
	12:10～13:00	ランチョンセミナー2	迎 寛	
	14:50～15:30	結核・抗酸菌症1	田尾 義昭	001～005
	15:30～16:10	教育講演4	興梠 博次	
	16:10～16:50	教育講演5	富永 正樹	
	16:50～17:30	教育講演6	吉田 誠	
	17:40～18:30	イブニングセミナー2	岩永 知秋	
	18:30～19:30	若手症例検討会	喜舎場朝雄 高橋浩一郎	
C会場	9:00～9:40	間質性肺炎	柳 重久	006～010
	9:40～10:20	肺腫瘍1	向田 賢市	011～015
	10:20～11:00	肺腫瘍2	黒田 耕志	016～020
	12:10～13:00	ランチョンセミナー3	岡本 勇	
	14:50～15:30	薬剤性肺障害1	福島 千鶴	021～025
	15:30～16:10	症例・診断3	川崎 雅之	026～030
	16:10～16:50	症例・診断4	緒方 賢一	031～035
	16:50～17:30	研 究	福島喜代康	036～040
	17:40～18:30	イブニングセミナー3	井上 孝治	
D会場	9:00～9:40	症例・診断1	伊井 敏彦	041～045
	9:40～10:20	症例・診断2	田浦 裕輔	046～050
	10:20～11:00	呼吸器感染症1	山本 和子	051～055
	12:10～13:00	ランチョンセミナー4	星野 友昭	
	14:50～15:30	肺腫瘍3	古堅 誠	056～060
	15:30～16:10	肺腫瘍4	花桐 武志	061～065
	16:10～16:50	呼吸器感染症2	星野 鉄兵	066～070
	16:50～17:30	呼吸器感染症3	力丸 徹	071～075
	17:40～18:30	イブニングセミナー4	井上 博雅	

9月7日(土)

会 場	時 間	session	座長	演題番号
A 会場	9:00～10:30	シンポジウム2	松元幸一郎 川山 智隆	
	10:30～11:10	Plenary Lecture 3	渡辺憲太朗	
	11:10～12:00	招請講演2	藤田 次郎	
	12:10～13:00	ランチョンセミナー5	石井 健男	
	13:10～13:50	Plenary Lecture 4	宮崎 英士	
	14:00～15:30	シンポジウム3	泉川 公一 原永 修作	
	16:30～17:30	市民公開講座	川波 敏則	
B 会場	9:00～9:40	教育講演7	泉川 公一	
	9:40～10:20	教育講演8	安東 優	
	10:20～11:00	呼吸不全	坪内 拡伸	076～080
	12:10～13:00	ランチョンセミナー6	藤田 次郎	
	13:10～13:25	学術奨励賞1	門田 淳一	
	13:25～13:40	学術奨励賞2	石松 祐二	
	13:40～13:55	学術奨励賞3	井上 博雅	
	13:55～14:10	学術奨励賞4	一門 和哉	
	14:10～14:25	学術奨励賞5	星野 友昭	
C 会場	9:00～9:40	呼吸器感染症4	健山 正男	081～085
	9:40～10:20	症例・診断5	林 真一郎	086～090
	10:20～11:00	胸膜疾患	今西 直子	091～095
	12:10～13:00	ランチョンセミナー7	海老 規之	
	13:10～13:50	症例・診断6	日高 孝子	096～100
	13:50～14:30	喘息・COPD	東元 一晃	101～105
	14:30～15:10	症例・診断7	若松謙太郎	106～110
	15:10～15:42	結核・抗酸菌症2	平松 和史	111～114
D 会場	9:00～9:40	膠原病関連肺疾患	梅木 健二	105～119
	9:40～10:20	気胸・縦隔	川上 覚	120～124
	10:20～11:00	内視鏡	古森 雅志	125～129
	12:10～13:00	ランチョンセミナー8	藤田 昌樹	
	13:10～13:50	薬剤性肺障害2	高田 昇平	130～134
	13:50～14:30	肺腫瘍5	山口 博之	135～139
	14:30～15:10	肺腫瘍6	渡橋 剛	140～144
	15:10～15:42	呼吸器感染症5	宮崎 泰可	145～148

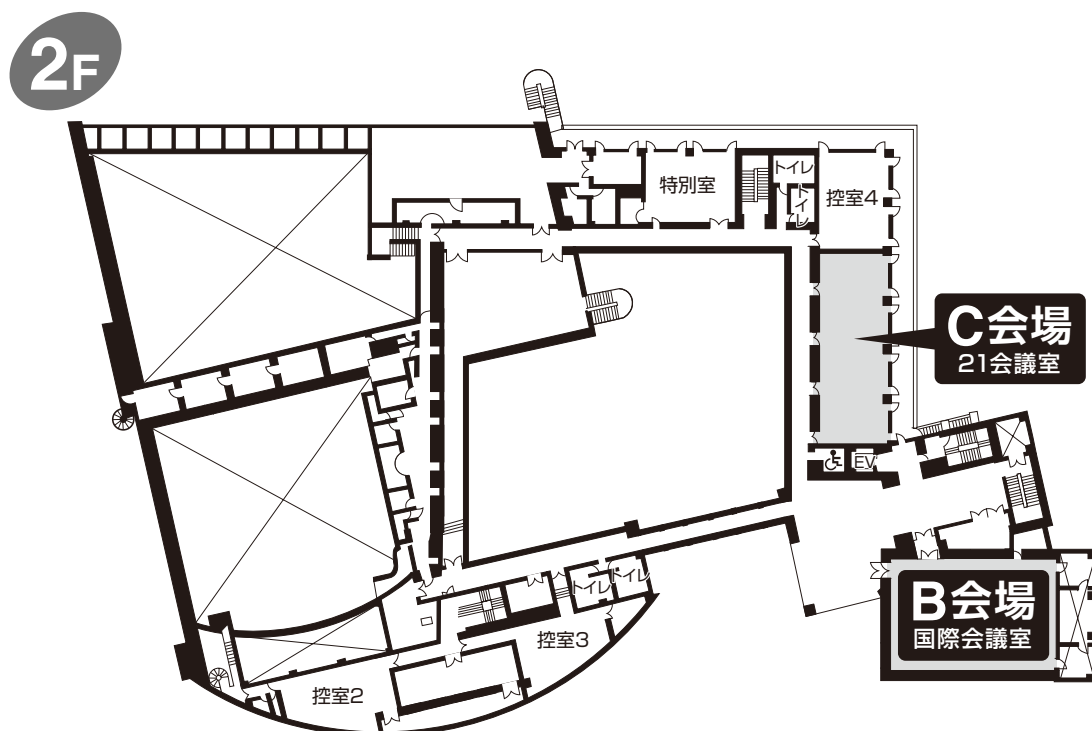
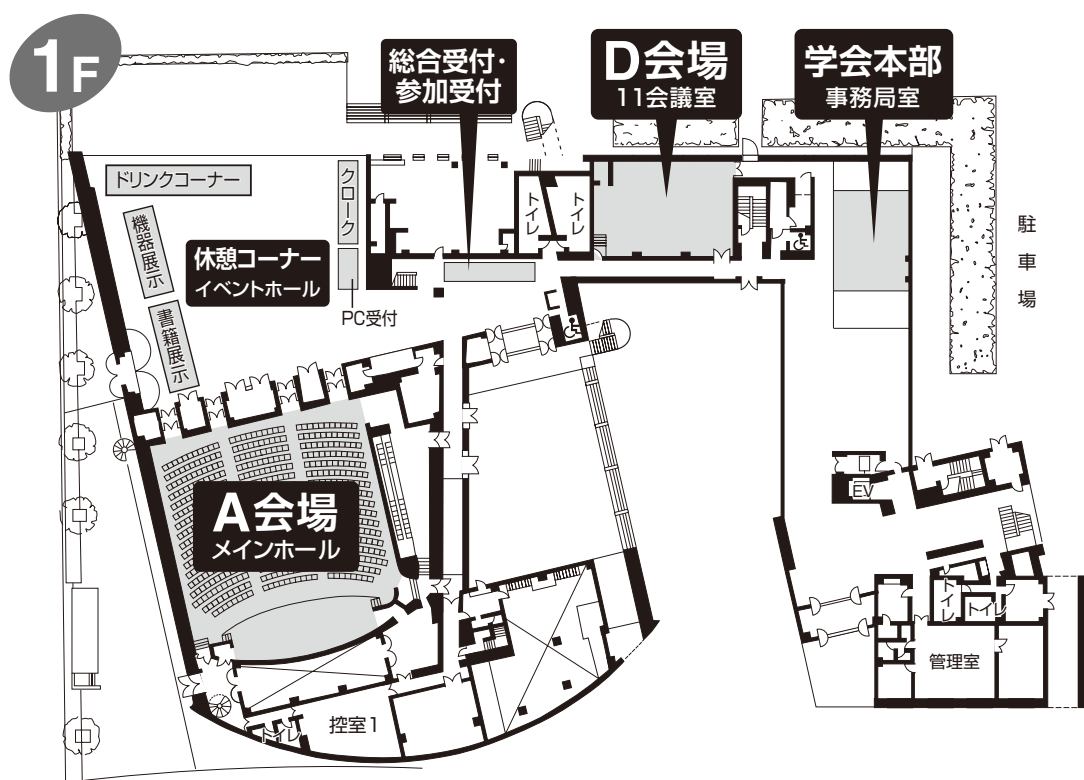
会場アクセス



会場へのアクセス

- 都市高速「小倉駅北口ランプ」より約8分
- JR小倉駅よりタクシー 3分
- 各地より高速バス利用、小倉駅下車
- 徒歩の場合、小倉駅 2F 北口「ペDESTリアンデッキ」をご利用されると便利です。

会場案内図



主要プログラム

9月6日(金)

9:00～10:30

シンポジウム1

A会場(1F メインホール)

座長：迎 寛(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 呼吸器内科学分野(第二内科))

濱田 直樹(九州大学大学院医学研究院附属 胸部疾患研究施設)

[びまん性肺疾患の最新の知見]

S1-1 家族性間質性肺炎の基礎と臨床

大分大学医学部 呼吸器・感染症内科学講座 講師

濡木 真一

S1-2 IPFの早期診断と治療

飯塚病院 呼吸器内科 部長

飛野 和則

S1-3 びまん性肺疾患の鑑別診断

熊本大学大学院生命科学研究部 呼吸器内科学

一安 秀範

S1-4 進行性線維化を伴う間質性肺疾患の概念と現状の問題点

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 呼吸器内科学分野 講師

坂本 憲穂

9:00～9:40

教育講演1

B会場(2F 国際会議室)

座長：一門 和哉(済生会熊本病院 呼吸器センター(呼吸器内科))

「がんゲノム医療」時代の肺癌遺伝子検査

岡本 勇 九州大学病院 呼吸器科 診療准教授

9:40～10:20

教育講演2

B会場(2F 国際会議室)

座長：永田 忍彦(福岡大学筑紫病院 呼吸器内科)

気管支拡張症 — up to date —

石井 寛 福岡大学筑紫病院 呼吸器内科 診療教授

10:20～10:50 **教育講演3**

B会場(2F 国際会議室)

座長：城戸 貴志(長崎大学 第二内科)

呼吸器疾患に合併した肺高血圧症の病態理解

生越 貴明 小倉記念病院 呼吸器内科 副部長

10:30～11:10 **Plenary Lecture 1**

A会場(1F メインホール)

座長：井上 博雅(鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 呼吸器内科学)

抗サイトカイン抗体症候群 ―日常診療からはじまる医学研究―

坂上 拓郎 熊本大学大学院生命科学研究部 呼吸器内科学分野 教授

11:10～12:00 **招請講演1**

A会場(1F メインホール)

座長：迎 寛(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 呼吸器内科学分野(第二内科))

膠原病・リウマチ性疾患の治療に新風を吹かせることは可能か?

田中 良哉 産業医科大学 医学部 第1内科学講座 教授

12:10～13:00 **ランチョンセミナー1**

A会場(1F メインホール)

座長：門田 淳一(大分大学医学部 呼吸器・感染症内科学講座)

エビデンスに基づいたドライバー遺伝子変異陰性 進行非小細胞肺癌に対する治療戦略

上月 稔幸 独立行政法人国立病院機構 四国がんセンター

共催：小野薬品工業株式会社／ブリストル・マイヤーズスクイブ株式会社

12:10～13:00 **ランチョンセミナー2**

B会場(2F 国際会議室)

座長：迎 寛(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 呼吸器内科学分野(第二内科))

市中病院における特発性肺線維症(IPF)診療

飛野 和則 飯塚病院 呼吸器内科 部長

共催：日本ベーリンガー インゲルハイム株式会社

12:10～13:00 **ランチョンセミナー3**

C会場(2F 21会議室)

座長：岡本 勇(九州大学病院 呼吸器科／九州大学大学院医学研究院 胸部疾患研究施設)

肺がん治療の進歩 ～複合免疫療法を中心に～

原田 大志 JCHO 九州病院 呼吸器内科

共催：中外製薬株式会社

12:10～13:00 **ランチョンセミナー4**

D会場(1F 11会議室)

座長：星野 友昭(久留米大学医学部 内科学講座 呼吸器・神経・膠原病内科部門)

慢性呼吸不全患者の呼吸管理 ～LTOT/HOT、NPPVの最近の話題～

藤井 一彦 熊本市立熊本市民病院 呼吸器内科

共催：帝人在宅医療株式会社

13:10～14:00 **特別講演1**

A会場(1F メインホール)

座長：岩永 知秋(国立病院機構 福岡病院)

職業性呼吸器疾患の up-to-date

森本 泰夫 産業医科大学 産業生態科学研究所 呼吸病態学 教授

14:00～14:50 **特別講演2**

A会場(1F メインホール)

座長：門田 淳一(大分大学医学部 呼吸器・感染症内科学講座)

肺癌薬物療法の歴史と未来

中西 洋一 北九州市立病院機構 理事長

14:50～15:30

Plenary Lecture 2

A 会場(1F メインホール)

座長：廣瀬 宜之(北九州市立門司病院)

非がん性呼吸器疾患の呼吸リハから緩和ケアへ

津田 徹 医療法人社団恵友会 霧ヶ丘つだ病院 理事長・院長

15:30～16:30

ミニシンポジウム1

A 会場(1F メインホール)

座長：吉井 千春(産業医科大学若松病院 呼吸器内科)

川山 智隆(久留米大学 医学部 内科学講座 呼吸器・神経・膠原病内科部門)

[男女共同参画と働き方改革]

MS1-1 医師の働き方改革と産業医科大学病院での取り組み

産業医科大学 第1生理学 准教授 / 産業医科大学病院 産業医

丸山 崇

MS1-2 男女共同参画の実際 ―飯塚病院呼吸器内科の職場改革―

飯塚病院 呼吸器内科 部長

飛野 和則

MS1-3 呼吸器内科医、産業医の共働き夫婦の視点から、男女共同参画を考える

産業医科大学 呼吸器内科学／合同会社ミーシャ

花香未奈子

産業医科大学 呼吸器内科学／北九州市役所 産業医

花香 哲也

15:30～16:10

教育講演4

B 会場(2F 国際会議室)

座長：興梠 博次(社会保険大牟田天領病院)

恒常性維持応答機構の破綻と呼吸器疾患

遠藤 元誉 産業医科大学 医学部 分子生物学講座 教授

16:10～16:50

教育講演5

B 会場(2F 国際会議室)

座長：富永 正樹(久留米大学 医学部 内科学講座 呼吸器・神経・膠原病内科部門)

多発性筋炎／皮膚筋炎、強皮症に合併する間質性肺疾患

岡元 昌樹 久留米大学 医学部 内科学講座 呼吸器・神経・膠原病内科部門

16:30～17:30

ミニシンポジウム2

A会場(1F メインホール)

座長：石松 祐二(長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 医療科学専攻 看護学分野)
松元 信弘(宮崎大学医学部 内科学講座 神経呼吸内分泌代謝学分野)

[複雑化する薬剤性肺障害]

MS2-1 薬剤性肺障害の診断・治療の手引き(2018)の概説

長崎大学病院 呼吸器内科 講師

石本 裕士

MS2-2 免疫チェックポイント阻害剤による放射線療法関連肺臓炎

九州大学病院 呼吸器科

田中謙太郎

16:50～17:30

教育講演6

B会場(2F 国際会議室)

座長：吉田 誠(国立病院機構 福岡病院)

COPD 増悪を再考する

高橋 浩一郎 佐賀大学医学部附属病院 呼吸器内科 講師

17:40～18:30

イブニングセミナー1

A会場(1F メインホール)

座長：中西 洋一(独立行政法人 北九州市立病院機構)

1 肺癌に対するICI 併用の化学放射線療法

細見 幸生 がん・感染症センター都立駒込病院 呼吸器内科 医長

2 切除不能Ⅲ期非小細胞肺癌に対する放射線治療 ～根治的化学放射線療法の実施を目標に～

二瓶 圭二 がん・感染症センター都立駒込病院 放射線診療科 医長

共催：アストラゼネカ株式会社

座長：岩永 知秋(国立病院機構 福岡病院)

**1 難治性喘息に対する抗体製剤の使い分けを考える
～吸入支援 OkinaWa の活動報告を含めて～**

佐藤 陽子 豊見城中央病院 呼吸器内科

2 重症喘息における併存症と抗体製剤の使い分け

安場 広高 三菱京都病院 呼吸器・アレルギー内科

共催：サノフィ株式会社

座長：井上 孝治(北九州市立医療センター 呼吸器内科)

進行非小細胞肺癌(扁平上皮癌)治療における新たな展開

小宮 一利 嬉野医療センター 呼吸器内科 医長

共催：大鵬薬品工業株式会社

座長：井上 博雅(鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 呼吸器内科学)

咳嗽診療の基本的な考え方 ～感染、アレルギー等を含めて～

尾長谷 靖 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 呼吸器内科(第二内科)

共催：杏林製薬株式会社

座長：喜舎場 朝雄(沖縄県立中部病院 呼吸器内科)

高橋 浩一郎(佐賀大学医学部付属病院 内科学講座)

1 労作時呼吸困難と体重減少が急速に進行した間質性肺炎の1例

宮崎大学医学部 内科学講座 神経呼吸内分泌代謝学分野

松尾 彩子

2 4ヵ月前に霧視にて発症した1例

九州大学大学院医学研究院附属胸部疾患研究施設 助教

濱田 直樹

9月7日(土)

9:00～10:30

シンポジウム2

A会場(1F メインホール)

座長：松元 幸一郎(九州大学大学院医学研究院 胸部疾患研究施設)

川山 智隆(久留米大学 医学部 内科学講座 呼吸器・神経・膠原病内科部門)

[喘息・COPD の最新の知見]

S2-1 軽症喘息における
低用量吸入ステロイド/ フォルモテロール配合剤屯用の利点

国立病院機構 福岡病院 統括診療部長

森脇 篤史

S2-2 軽症喘息における ICS regular use の Pro
(& as needed low-dose ICS + Form の Con)

長崎大学 第二内科 助教

深堀 範

S2-3 難治性喘息に対する生物学的製剤および気管支サーモプラスティ療法

九州大学病院 呼吸器科 講師

福山 聡

S2-4 気管支サーモプラスティの確かな有用性と新たなメカニズムへの期待

熊本地域医療センター 呼吸器・アレルギー内科医長

津村 真介

S2-5 COPD に対する triple 治療 ～ Pro の立場から～

佐賀大学医学部附属病院 呼吸器内科 講師

高橋浩一郎

S2-6 COPD に対する triple formulation への期待と懸念

公立学校共済組合 九州中央病院 呼吸器内科部長

古藤 洋

9:00～9:40

教育講演7

B会場(2F 国際会議室)

座長：泉川 公一(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 臨床感染症学分野)

感染症研究における分子生物学的手法の応用
ーシーケンス技術革新と細菌叢解析法を中心にー

福田 和正 産業医科大学 医学部 微生物学教室 講師

9:40～10:20

教育講演8

B会場(2F 国際会議室)

座長：安東 優(大分大学医学部 呼吸器・感染症内科学講座)

真菌と呼吸器疾患 ―吸入抗原としての真菌―

申間 尚子 福岡大学 医学部 呼吸器内科 講師

10:30～11:10

Plenary Lecture 3

A会場(1F メインホール)

座長：渡辺 憲太朗(医療法人 西福岡病院)

呼吸器疾患における自己抗体の産生機序と臨床的意義

佐藤 実 産業医科大学産業保健学部 成人・老年看護学講座 教授

11:10～12:00

招請講演2

A会場(1F メインホール)

座長：藤田 次郎(琉球大学大学院医学研究科 感染症・呼吸器・消化器内科学講座(第一内科))

変化する社会と呼吸器学会

長谷川 好規 一般社団法人 日本呼吸器学会 理事長

12:10～13:00

ランチョンセミナー5

A会場(1F メインホール)

座長：石井 健男(グラクソ・スミスクライン株式会社
MA・医薬品開発部門(呼吸器)メディカルエキスパート)

COPD 維持治療における3剤配合剤の役割

川山 智隆 久留米大学医学部 内科学講座 呼吸器・神経・膠原病内科部門

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

12:10～13:00

ランチョンセミナー6

B会場(2F 国際会議室)

座長：藤田 次郎(琉球大学大学院医学研究科 感染症・呼吸器・消化器内科学講座(第一内科))

フェノタイプ・エンドタイプからみた重症喘息の治療戦略

金廣 有彦 岡山労災病院

共催：アストラゼネカ株式会社

12:10～13:00 **ランチョンセミナー7**

C会場(2F 21会議室)

座長：海老 規之(飯塚病院 呼吸器腫瘍内科)

進行非扁平上皮非小細胞肺癌の治療戦略を考える

田中 文啓 産業医科大学 医学部 第2外科学 教授

共催：日本イーライリリー株式会社

12:10～13:00 **ランチョンセミナー8**

D会場(1F 11会議室)

座長：藤田 昌樹(福岡大学医学部 呼吸器内科)

新たな幕開けとなった進行期非小細胞肺癌の治療 ～免疫療法の時代へ～

竹下 正文 一宮西病院 呼吸器内科 副部長

共催：MSD 株式会社

13:10～13:50 **Plenary Lecture 4**

A会場(1F メインホール)

座長：宮崎 英士(大分大学医学部 総合診療・総合内科学講座)

非小細胞肺癌に対する集学的治療

田中 文啓 産業医科大学 医学部 第2外科学 教授

13:10～13:25 **学術奨励賞1**

B会場(2F 国際会議室)

座長：門田 淳一(大分大学医学部 呼吸器・感染症内科学講座)

Evaluation of Aspergillus-Specific Lateral-Flow Device Test Using Serum and Bronchoalveolar Lavage Fluid for Diagnosis of Chronic Pulmonary Aspergillosis

高園 貴弘 長崎大学病院 呼吸器内科(第二内科)

13:25～13:40 **学術奨励賞2**

B会場(2F 国際会議室)

座長：石松 祐二(長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 医療科学専攻 看護学分野)

呼吸器感染症マウスモデルを活用した抗菌化学療法の有効性評価

賀来 敬仁 長崎大学病院 検査部

13:40～13:55 **学術奨励賞3**

B会場(2F 国際会議室)

座長：井上 博雅(鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 呼吸器内科学)

microRNA を起点とした肺扁平上皮癌の治療に関する 分子経路の探索

内田 章文 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 呼吸器内科学

13:55～14:10 **学術奨励賞4**

B会場(2F 国際会議室)

座長：一門 和哉(済生会熊本病院 呼吸器センター(呼吸器内科))

ARDS の Heterogeneity：前向き連続集積症例での原因病態別の解析

阿南 圭祐 済生会熊本病院 呼吸器センター 呼吸器内科

14:10～14:25 **学術奨励賞5**

B会場(2F 国際会議室)

座長：星野 友昭(久留米大学医学部 内科学講座 呼吸器・神経・膠原病内科部門)

非小細胞肺癌に対する抗 PD-1 抗体の治療効果と可溶性因子との関係

松尾 規和 久留米大学医学部 内科学講座 呼吸器・神経・膠原病内科部門

座長：泉川 公一（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 臨床感染症学分野）
原永 修作（琉球大学医学部附属病院 総合臨床研修・教育センター）

[呼吸器感染症の最新知見]

S3-1 肺真菌症 Up To Date

長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 臨床感染症学
長崎大学病院 呼吸器内科 助教

高園 貴弘

S3-2 非結核性抗酸菌症の非標準治療

大分大学医学部 呼吸器・感染症内科学講座 准教授（結核医療体制強化事業）

小宮 幸作

S3-3 呼吸器ウイルス感染症の最新知見

琉球大学大学院医学研究科 感染症・呼吸器・消化器内科学 助教

金城 武士

S3-4 肺炎の診療 update

九州大学大学院医学研究院 胸部疾患研究施設 助教

原田 英治

座長：川波 敏則（産業医科大学医学部 呼吸器内科学）

高齢者と肺炎

— 診断から予防まで —

野口 真吾 戸畑総合病院 呼吸器内科

一般演題プログラム

9月6日(金)

14:50～15:30

結核・抗酸菌症 1

B 会場 (2F 国際会議室)

座長：田尾 義昭 (独立行政法人 国立病院機構 福岡東医療センター)

001 当院における N95 マスクフィットの職種別での検討

NHO 大牟田病院 呼吸器科

野田 直孝

002 抗癌化学療法を契機に発症した肺結核 9 例の検討

佐世保市総合医療センター

末 英明

003 最近 4 年間の当院受診外国出生結核患者の検討

国立病院機構 福岡東医療センター

吉見 通洋

004 悪性腫瘍との鑑別を要した咽頭結核の一例

琉球大学 大学院医学研究科 感染症・呼吸器・消化器内科学講座

笠島 志穂

005 構音障害と両肺のびまん性粒状影を呈し、
転移性脳腫瘍との鑑別が困難であった脳結核腫、粟粒結核の一例

社会医療法人 仁愛会 浦添総合病院 呼吸器センター／
社会医療法人 仁愛会 浦添総合病院 病院総合内科

稲生 真夕

9:00～9:40

間質性肺炎

C 会場 (2F 21 会議室)

座長：柳 重久 (宮崎大学医学部 内科学講座 神経呼吸内分泌代謝学分野)

006 経気管支肺生検で診断しえたびまん性肺骨化症の 1 例

北九州総合病院

生嶋 一成

007 間質性肺炎合併肺癌手術における周術期ビルフェニドン療法の有用性

産業医科大学 第 2 外科

金山 雅俊

008 夏型過敏性肺炎におけるアポリポ蛋白 E の役割に関する検討

長崎大学大学院 医歯薬総合研究科 看護学分野

石松 祐二

009 慢性線維性間質性肺炎の予後予測における血清及び
気管支肺胞洗浄液中 Alb, KL-6, SP-D, SP-A の意義に関する検討

NHO 大牟田病院

若松謙太郎

010 若年発症で高度呼吸不全を伴う二次性 PPFE の一例

長崎大学病院 呼吸器内科

宮下 律子

座長：向田 賢市 (社会医療法人北九州病院 北九州総合病院)

011 免疫チェックポイント阻害剤の再投与を行った進行非小細胞肺癌 6 例の検討

熊本地域医療センター 呼吸器内科 柏原 光介

012 肺癌に合併して胸膜にサルコイド反応を来した 1 例

済生会福岡総合病院 江頭 果林

013 ペムブロリズマブによる硬化性胆管炎を合併した肺大細胞癌の 1 例

飯塚病院 呼吸器内科 大井隆之介

014 Atezolizumab 投与後にギラン・バレー症候群を発症した一例

北九州市立医療センター 高畑有里子

015 救命のため開頭腫瘍摘出術を行い Alectinib 投与に至った多発脳転移を有する ALK 遺伝子転座陽性肺腺癌の一例

医療法人 原三信病院 呼吸器科 高尾 智彬

座長：黒田 耕志 (産業医科大学 医学部 第2外科学)

016 小細胞肺癌のびまん性肝転移による肝障害と肝転移巣破裂による腹腔内出血を来した剖検例

飯塚病院 呼吸器内科 後藤 夕輝

017 Pembrolizumab 投与中に発症した原疾患の増悪との鑑別に苦慮した下垂体機能低下症の一例

大分県厚生連 鶴見病院 呼吸器内科 牛嶋 量一

018 カルボプラチン + ペメトレキセド + ベバシズマブ投与翌日に椎骨動脈閉塞、脳梗塞をきたした肺腺癌の 1 例

熊本中央病院 呼吸器内科 岸 裕人

019 肥厚性硬膜炎による視力障害を合併した肺癌の 1 例

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 呼吸器内科学 神田 佳樹

020 Afatinib による閉塞性細気管支炎が疑われた一例

大分大学医学部 呼吸器・感染症内科学講座 松田 杏子

座長：福島 千鶴 (長崎大学病院 第二内科)

- 021** シタグリプチン・リバーロキサバンが被疑薬と考えられた
薬剤性 ARDS の 1 例
恩賜財団済生会熊本病院 大町 一樹
- 022** 化学放射線療法後のデュルバルマブ投与でステロイド抵抗性の
放射線性肺臓炎と薬剤性肺障害を発症した一例
佐賀大学医学部内科学講座 血液・呼吸器・腫瘍内科 原口 哲郎
- 023** 当院におけるデュルバルマブ投与後の間質性肺疾患についての検討
熊本中央病院 呼吸器内科 稲葉 恵
- 024** セルトリズマブペゴルによる薬剤性肺障害を発症した 1 例
地域医療機能推進機構 福岡ゆたか中央病院 呼吸器科 水崎 俊
- 025** 肺腺癌に対して CBDCA+Pem+pembrolizumab の治療中に
薬剤性間質性肺炎を合併した 1 例
独立行政法人 国立病院機構 小倉医療センター 武田 哲志

座長：川崎 雅之 (独立行政法人 国立病院機構 大牟田病院)

- 026** 質量分析法にて菌種同定に至った *Mycobacterium shimoidei* による
肺感染症の一例
沖縄県立中部病院 長野 宏昭
- 027** 原発不明癌の治療経過中に PTTM (Pulmonary tumor thrombotic
microangiopathy) の発症が疑われた 1 剖検例
国立病院機構 沖縄病院 呼吸器内科 知花 賢治
- 028** イピリブマブ投与後に難治性乳び胸水をきたした外尿道口悪性黒色腫の一例
大分大学医学部 呼吸器感染症内科学講座 藤田 直子
- 029** 転移性脳腫瘍再増大との鑑別を要した遅発性放射線脳壊死の一例
宮崎大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター 田村 穂高
- 030** ペムブロリズマブ投与後に著明な腎腫大を来した間質性腎炎の一例
鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 呼吸器内科学 金丸 紗千

座長：緒方 賢一(特定医療法人 敬愛会 新田原聖母病院)

031 難治性特発性器質化肺炎の一例

福岡大学 筑紫病院 呼吸器内科 宮崎 浩行

032 23年経過後に再燃し間質性肺炎との鑑別を要したサルコイドーシスの1例

社会医療法人青洲会 福岡青洲会病院 呼吸器内科／自衛隊福岡病院 内科 青木 亮太

033 血胸を伴う気管支動脈瘤の一例

福岡大学病院 呼吸器内科 池田 貴登

034 吻合部狭窄と移植肺の血流不均等分布が発症に関与したと考えられる片側優位の肺水腫を呈した一例

琉球大学大学院医学研究科 感染症・呼吸器・消化器内科学講座(第一内科) 山入端一貴

035 潰瘍性大腸炎の治療中に両側下葉の浸潤影が出現した一例

沖縄県立北部病院 我謝 正平

座長：福島 喜代康(日本赤十字社 長崎原爆諫早病院)

036 肺線維芽細胞における SOX11 と STAT6 による IL-13 誘導性遺伝子の階層的発現制御機構の解析

佐賀大学 医学部 分子生命科学講座 分子医化学分野 布村 聡

037 日本人におけるテロメア関連遺伝子多型と IPF 及び COPD 疾患リスクとの関連性

九州大学病院 呼吸器内科 有村 雅子

038 肥満喘息増悪マウスモデルにおける腸内細菌叢の役割

佐賀大学附属病院 血液・呼吸器・腫瘍内科 田代 宏樹

039 COPD モデルマウスに対する甲状腺ホルモン経気管投与の影響熊本大学大学院 薬学教育部 遺伝子機能応用学分野／
熊本大学 博士課程教育リーディングプログラム
グローバルな健康生命科学パイオニア養成プログラム HIGO 高橋 宜暉**040 当院における肺炎患者のサルコペニア有症率、身体機能・呼吸機能との関係について**

社会医療法人共愛会 戸畑共立病院 菊谷 大樹

9:00～9:40

症例・診断 1

D会場(1F 11会議室)

座長：伊井 敏彦(独立行政法人 国立病院機構 宮崎東病院)

041 診断に苦慮した *M. heckeshornense* 感染症の1例

久留米大学 医学部

飯藤依里子

042 消長する肺多発結節を契機に診断された *Mycobacterium mucogenicum* 感染症の一例

熊本大学病院 呼吸器内科

今井 美友

043 *Mycobacterium avium* による感染性肺嚢胞の1例

産業医科大学 呼吸器内科学／産業医科大学 第2外科学

森本 俊規

044 メポリズマブが奏効した好酸球性副鼻腔炎合併 アレルギー性気管支肺アスペルギルス症の一例

宮崎大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター／
宮崎大学 医学部 内科学講座 神経呼吸内分泌代謝学分野

内田 暁子

045 腎癌胸椎胸壁転移の1切除例

産業医科大学 第2外科

松宮 弘喜

9:40～10:20

症例・診断 2

D会場(1F 11会議室)

座長：田浦 裕輔(一般財団法人 平成紫川会 小倉記念病院)

046 胸膜生検により診断に至った肺 MALT リンパ腫の1例

北九州総合病院 総合内科

渡橋 剛

047 プロラクチノーマを合併したリンパ脈管筋腫症の一例

飯塚病院 呼吸器内科

村上 陽亮

048 難治性腹水貯留を主徴としたリンパ脈管筋腫症の一例

飯塚病院 呼吸器内科

坂部 光邦

049 無症状で発見された原発性気管内 MALT リンパ腫の一例

くまもと県北病院機構 公立玉名中央病院 呼吸器内科

津守 香里

050 肺原発濾胞性リンパ腫の1例

くまもと県北病院機構 公立玉名中央病院 呼吸器内科

本田 千春

座長：山本 和子(長崎大学病院 第二内科)

- 051** プロカルシトニン値に基づく抗菌薬中止の有用性の検討
福岡大学筑紫病院 呼吸器内科 竹田 悟志
- 052** 原発性肺クリプトコッカス症の1例
国立病院機構宮崎東病院 呼吸器内科 伊井 敏彦
- 053** 当院における NHCAP 患者の摂食嚥下障害の重症度と運動機能についての調査報告
社会医療法人 共愛会 戸畑共立病院 リハビリテーション科 芦原 康寛
- 054** アジスロマイシンにより陰影が改善した HIV 感染合併ニューモシスチス肺炎の一例
大分大学付属病院 医学部 呼吸器・感染症内科学講座 橋本 武博
- 055** 高齢者肺炎における予後因子としての脊柱起立筋群の関与
天心堂へつぎ病院 呼吸器内科 山本 亮

座長：古堅 誠(琉球大学医学部 第一内科)

- 056** デュルバルマブ投与後に多彩な免疫関連有害事象を発症した抗 HTLV-1 抗体陽性の肺扁平上皮癌の1例
熊本大学病院 呼吸器内科 宮崎 蒼
- 057** 肺癌に併発し傍椎体腫瘍以外に病変を認めなかった IgG4 関連呼吸器疾患の一例
長崎みなとメディカルセンター 呼吸器内科 長澤 佳穂
- 058** 慢性咳嗽を契機に診断された気管腺様嚢胞癌の一例
久留米大学病院 初期臨床研修医 国武 和也
- 059** 殺細胞性抗がん剤と免疫チェックポイント阻害薬の併用により奏効を得た肉腫様肺癌の一例
長崎大学病院 呼吸器内科(第2内科) 永江 由香
- 060** 髄膜癌腫症による Performance Status 不良例に対してオシメルチニブを投与し奏効した症例
社会医療法人敬愛会 中頭病院 呼吸器内科 山元 隆太

座長：花桐 武志 (国家公務員共済組合連合会 新小倉病院)

061 高頻度マイクロサテライト不安定性 (MSI-High) を認めた
進展型小細胞肺癌にペンプロリスマブが奏効した 1 例

国立病院機構 福岡東医療センター

高田 昇平

062 脈絡膜転移による視力低下が診断の契機となった肺腺癌の一例

宮崎大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター

河野 文耶

063 急速な経過で死亡に至った Blastomatoid pulmonary carcinosarcoma の一例

社会医療法人 製鉄記念八幡病院 呼吸器内科

中村 聡

064 当院での Durvalmab の使用経験

九州がんセンター

原武 直紀

065 当院におけるオシメルチニブの使用経験

長崎県島原病院 呼吸器内科

赤城 和優

座長：星野 鉄兵 (北九州市立八幡病院)

066 気管支内視鏡下生検後に肺化膿症を来した一例

九州大学病院 呼吸器科

中西 喬之

067 インフルエンザ A により急性膀胱炎をきたしたと考えられる 1 例

沖縄県立北部病院 総合内科

前田 顕子

068 当院で診断した HIV-PCP の 2 例

国立病院機構 大牟田病院

長岡 愛子

069 胃癌に対してニボルマブ投与中に発症した
ニューモシスチス肺炎 (PCP) の 1 例

沖縄県立中部病院

福岡 翔

070 サイトメガロウイルス (CMV) 抗原陽性細胞数の推移が診断の一助になった
ニューモシスチス肺炎治療中の CMV 肺炎

琉球大学医学部附属病院 総合臨床研修・教育センター

仲間 海人

座長：力丸 徹(医療法人社団 高邦会 福岡山王病院)

071 入院を要する肺炎症例における血液培養の意義について

浦添総合病院 呼吸器センター／浦添総合病院 病院総合内科

名嘉村 敬

072 精神神経症状で発症したレジオネラ肺炎の1例

独立行政法人国立病院機構 熊本再春医療センター 呼吸器内科

垣内 洋祐

**073 発熱・構音障害を主訴に発覚した
可逆性脳梁膨大部病変合併レジオネラ肺炎の一例**

地方独立行政法人 那覇市立病院 呼吸器内科

知念 柊子

074 菌状息肉症治療中に肺放線菌を合併した1例

九州大学病院 胸部疾患研究施設

安藤 裕之

075 血痰出現から6年後に診断されたウエステルマン肺吸虫症の1例北部地区医師会病院 呼吸器・感染症科／
琉球大学大学院医学研究科 感染症・呼吸器・消化器内科学(第一内科)

田里 大輔

9月7日(土)

10:20～11:00

呼吸不全

B会場(2F 国際会議室)

座長：坪内 拡伸(宮崎大学医学部 内科学講座 神経呼吸内分泌代謝学分野)

076 重症肺炎による ARDS に合併した肺アスペルギルス症の一例

恩賜財団 済生会熊本病院 松田 暖

077 当院 CPAP 患者における受診間隔差による体重変化

霧ヶ丘つだ病院 森槌 康貴

078 インフルエンザワクチン接種直後より重症呼吸不全を伴った 好酸球性肺炎を発症した一例

地域医療機能推進機構 九州病院 島内 淳志

079 アーク溶接作業後に肺泡出血による急性呼吸不全をきたした1例

北部地区医師会病院 呼吸器・感染症科 太田 圭人

080 画像的に進行肺癌との鑑別が重要であった急性心原性肺水腫による 重症呼吸不全の1例

JCHO 久留米総合病院 呼吸器・感染症内科 北里 裕彦

9:00～9:40

呼吸器感染症 4

C会場(2F 21会議室)

座長：健山 正男(琉球大学医学部 第一内科)

081 トリコスポロンとクリプトコッカスの混合肺感染を認めた一例

佐賀大学医学部 内科学講座 血液・呼吸器・腫瘍内科 貞松 宏典

082 アゾール耐性菌を含む多菌種が分離された侵襲性肺アスペルギルス症の一例

長崎大学病院 呼吸器内科 福田 崇人

083 関節リウマチに対する治療中に発症したニューモシスチス肺炎の5症例

独立行政法人国立病院機構南九州病院 呼吸器内科 田村 浩子

084 当院における医療・介護関連肺炎の30日以内死亡リスク因子に関する検討

山都町包括医療センターそよう病院 内科・総合診療科 村本 啓

085 健康成人に発症し急激に進行した気管気管支アスペルギルス症の一例

久留米大学病院 臨床研修センター 松嶋俊太郎

座長：林 真一郎(医療法人社団 高邦会 高木病院)

086 びまん性肺泡出血を契機に壊血病の診断に至った1例

唐津赤十字病院

平川 治樹

087 急速に進行したじん肺の1例

長崎大学病院 呼吸器内科

林 史子

088 若年発症の黄色爪症候群に伴う慢性下気道感染症の一例

長崎大学病院 医療教育開発センター

村山真由子

089 カテーテルアブレーション後左下肺静脈狭窄の一例

大分大学 医学部 呼吸器・感染症内科学講座

廣田 昇馬

090 成長期の外傷性胸骨骨折に対して吸収性プレートを用いて
胸腔鏡補助下胸骨固定術を施行した1例

産業医科大学病院 第2外科

武田 裕介

座長：今西 直子(産業医科大学 医学部 第2外科学)

091 悪性胸膜中皮腫に対する手術戦略(P/Dの有用性)

産業医科大学 第2外科

金山 雅俊

092 悪性胸膜中皮腫の兄弟発生例

長崎労災病院

本田 章子

093 再発悪性胸膜中皮腫に対してニボルマブが著効した症例

飯塚病院 呼吸器病センター

海老 規之

094 悪性胸膜中皮腫に対する nivolumab 投与中に免疫性血小板減少性紫斑病を
発症した1例

久留米大学医学部内科学講座 呼吸器神経膠原病内科部門

渡邊 真之

095 難治性胸水発症後15年目にBAP1 lossにて悪性胸膜中皮腫と診断された1例

国立病院機構 小倉医療センター 呼吸器内科

日高 孝子

座長：日高 孝子(独立行政法人 国立病院機構 小倉医療センター)

- 096** 急性虫垂炎術後に増悪を来し、抗ARS抗体陽性と判明した石綿肺の一例
長崎労災病院 感染症内科 西山 明
- 097** 肺区域切除術の区域間同定にICGを使用した症例の検討
産業医科大学 医学部 第2外科学 栗田 泰治
- 098** 短期間で増大後に縮小した限局型肺アミロイドーシスの1例
地域医療機能推進機構 九州病院 粥川 貴文
- 099** 福岡大学肺移植プログラムの現状 ～紹介から肺移植実施まで～
福岡大学 呼吸器乳腺内分泌小児外科 宮原 聡
- 100** クライオバイオプシーを用いて診断したIgG4関連肺疾患の2例
福岡大学病院 卒後臨床研修センター 吉満 和子

座長：東元 一晃(鹿児島市立病院 呼吸器内科)

- 101** 慢性閉塞性肺疾患患者の運動能力評価における酸素摂取動態解析の有用性
社会医療法人 三愛呼吸器クリニック リハビリテーション科 森永 将正
- 102** COPD患者における携帯型呼気陽圧療法が労作時低酸素血症に及ぼす影響
恵友会 霧ヶ丘つだ病院 リハビリテーション科 大場健一郎
- 103** 呼吸リハビリテーション施行中のCOPD患者におけるエネルギー管理の試み
医療法人社団恵友会 霧ヶ丘つだ病院 池内 智之
- 104** 国民健康保険加入者を対象とした65歳以上喘息患者の治療実態調査
～6年間の比較～
大分大学 医学部 総合診療・総合内科学講座／大分県地域医療支援センター 石井 稔浩
- 105** 医学部1年生におけるCOPD認知度調査
産業医科大学 医学部 早川 雄輝

座長：若松 謙太郎(独立行政法人 国立病院機構 大牟田病院)

106 器質化肺炎を合併した腭癌肺転移の一例

熊本大学病院 呼吸器内科 内藤 大貴

107 多検出器 CT 血管造影で診断した肋間動静脈瘻の1例

産業医科大学病院 呼吸器内科学 神田 英樹

**108 福岡県における喫煙関連呼吸器難病に対する前向きコホート研究：
福岡肺の生活習慣病研究**

産業医科大学 川端 宏樹

109 豪雨災害の復興作業中に発症した過敏性肺臓炎の一例

社会医療法人 雪の聖母会 聖マリア病院 井上 滋智

110 胸腔内遊離体の1例

公立玉名中央病院 穴井 盛靖

座長：平松 和史(大分大学医学部 呼吸器・感染症内科学講座)

111 当院における結核性髄膜炎の6例

北九州市立八幡病院 内科 鶴崎 聡俊

112 骨浸潤を伴う肺悪性腫瘍が疑われた胸囲結核の一例

独立行政法人地域医療機能推進機構 九州病院 呼吸器内科 指宿 立

113 DLM、LZD が奏功した多剤耐性結核の1例

北九州市立門司病院 徳永 一

**114 潜在性結核感染症治療後に関わらず生物学的製剤投与後に
結核肺炎を発症した関節リウマチ患者の一例**

大分赤十字病院 呼吸器内科 田中 愛

- 115** IVCY 後の MMF 維持治療が有効であった
シェーグレン症候群合併間質性肺障害、肺高血圧症の一例
久留米大学医学部内科学講座呼吸器・神経・膠原病内科部門 真玉 豪士
- 116** 不明熱、非特異的症状で発症し p-ANCA が陽性となった
多発血管炎性肉芽腫症 (GPA) の 1 症例
沖縄県立中部病院 山本 晴香
- 117** びまん性多発小粒状影を認めた抗 ARS 抗体陽性間質性肺炎の一例
国立病院機構 福岡病院 秦 兼太郎
- 118** びまん性汎細気管支炎の合併が疑われた好酸球性多発血管炎性肉芽腫症の 1 例
国家公務員共済組合連合会 新小倉病院 山口 雄大
- 119** 急速に悪化した抗 ARS 抗体症候群の一部検例
社会医療法人 北九州病院 北九州総合病院 岩永 優人

- 120** ベーチェット病に併発し、自然軽快した急性縦隔炎の 1 例
熊本大学病院 呼吸器内科 田嶋 祐香
- 121** 慢性肺アスペルギルス症に続発した難治性気胸、有癭性膿胸の一例
JCHO 諫早総合病院 呼吸器内科 山中萌奈美
- 122** 難治性気胸に対して骨膜外空気充填術(近中法)を応用した 1 例
産業医科大学病院 第2外科 松宮 弘喜
- 123** 手術困難な気胸に対する 50% ブドウ糖による胸膜癒着療法の検討
佐賀大学附属病院 血液呼吸器腫瘍内科 岸川浩一郎
- 124** 気管内カニューレのカフによる気道損傷で縦隔気腫を発症した一例
長崎みなとメディカルセンター 呼吸器内科 寺尾 美弥

座長：古森 雅志(社会医療法人 製鉄記念八幡病院 呼吸器内科)

125 食道癌による気道狭窄に対してシリコンYステント留置が有効であった2例

地方独立行政法人 西都児湯医療センター 床島 真紀

126 当院で経験した気管気管支軟骨異形成症の4症例

NHO 大牟田病院 呼吸器科 野田 直孝

**127 当科でのバーチャル気管支鏡ナビゲーションを利用した
術前気管支鏡下マーキング(VA-MAP)の検討**

産業医科大学 医学部 第2外科学 栗田 泰治

128 当施設で施行したクライオバイオブシーのまとめ

飯塚病院 呼吸器内科 岡久 将暢

129 肺結核後遺症に発生し気管支鏡で摘出し得た2個の球状の気管支結石症例

沖縄赤十字病院 呼吸器内科 内原 照仁

座長：高田 昇平(独立行政法人 国立病院機構 福岡東医療センター)

130 23価肺炎球菌ワクチン(PPSV23)による薬剤性肺炎の1例

産業医科大学若松病院 大平 秀典

131 Lenvatinib が原因と考えられた薬剤性肺障害の1例

福岡大学病院 呼吸器内科 温 麟太郎

132 多臓器の変化に着目することで診断に至ったアミオダロン肺障害の1例

済生会熊本病院 呼吸器内科 井上 聖

133 PARP 阻害薬：オラパリブによる薬剤性肺障害と考えられた一例

鹿児島市立病院 呼吸器内科 上野 卓也

134 脳動脈瘤コイル塞栓術後に生じた間質性肺炎3例

一般財団法人平成紫川会 小倉記念病院 鈴木 雄

**135 PD-L1 高発現の進行期肺多形癌に対して
免疫チェックポイント阻害薬が奏功した一例**

独立行政法人 労働者健康安全機構 九州労災病院 内科

清水 俊吾

136 ペムブロリズマブによる重症筋無力症を合併した肺腺癌の一例

長崎みなとメディカルセンター 呼吸器内科

小出 桜子

137 原発性肺癌に対する免疫チェックポイント阻害剤投与後のサルベージ手術

産業医科大学 医学部 第2外科学講座

田中 文啓

138 呼吸器外科におけるロボット支援手術の導入

産業医科大学 医学部 第2外科学講座

田中 文啓

139 小細胞肺癌に合併した傍腫瘍性神経症候群の一例宮崎大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター／
宮崎大学医学部内科学講座 神経呼吸内分泌代謝学分野

渡邊 龍志

140 呼吸器悪性腫瘍に対する椎体合併切除

産業医科大学 医学部 第2外科学講座

田中 文啓

141 呼吸器悪性腫瘍に対する心大血管合併切除

産業医科大学 医学部 第2外科学講座

田中 文啓

142 免疫チェックポイント阻害薬を使用した進行・再発非小細胞肺癌の検討

産業医科大学 呼吸器・胸部外科

平良 彰浩

143 鼻腔・副鼻腔原発小細胞癌の一例

長崎大学病院 呼吸器内科(第二内科)

樋口 尚浩

144 肺癌切除術の周術期トラブルに対する術前呼吸器内科介入の有用性

長崎大学 医学部 高次臨床実習生

山口恵利帆

座長：宮崎 泰可(長崎大学病院 第二内科)

- 145** multiplex PCR 遺伝子検査で経過を観察した重症インフルエンザ肺炎の1例
日赤長崎原爆諫早病院 近藤 晃
- 146** 白血球増多のない成人市中肺炎に占める
ヒトメタニューモウイルス(hMPV)肺炎の割合とその臨床的特徴
恩賜財団済生会長崎病院 呼吸器内科 入船 理
- 147** Multiplex PCR 法が診断に有用であったヒトメタニューモウイルス肺炎の一例
長崎大学病院 呼吸器内科 入来 隼
- 148** NHCAP 120症例の耐性菌リスクと予後に関する検討
臼杵市医師会立 コスモス病院 内科 濱中 良丞

招 請 講 演

膠原病・リウマチ性疾患の治療に 新風を吹かせることは可能か？

田中 良哉

産業医科大学 医学部 第1内科学講座 教授

1984年、Köhler と Milstein はモノクローナル抗体技術開発に対してノーベル賞に輝いた。その技術を応用した生物学的製剤の画期的な臨床効果は、関節リウマチの医療にパラダイムシフトをもたらした。滑膜炎に伴う骨・軟骨破壊は発症初期から進行し、変形すると不可逆的な身体機能障害を生ずる。しかし、免疫異常を是正して疾患活動性を制御することを目的としたメトトレキサート等の合成抗リウマチ薬やバイオ抗リウマチ薬が登場し、寛解が達成すべき目標となり、関節破壊の進行はほぼ制御されるようになった。

斯様な生物学的製剤の開発は、難治性とされてきた多様な膠原病・リウマチ性疾患にも応用されつつある。平成29年に全身性エリテマトーデスに承認されたベリムマブは、B細胞のクラススイッチや抗体産生を誘導するBAFFを標的とした抗体である。本疾患に対しては、抗I型IFN受容体抗体、抗IL-12/IL-23抗体、JAK1/2阻害薬バリシチニブなどの分子標的薬の治験が進行している。ANCA関連血管に対するCD20抗体リツキシマブ、成人スティル病、高安動脈炎や巨細胞性動脈炎に対するIL-6受容体抗体トシリズマブなども広く使用され、高い有効性が示されている。

我々は、進行性の脊椎関節破壊を伴う乾癬性関節炎患者において、リンパ球のケモカイン受容体発現の相違により4群の免疫フェノタイプに分類し、IL-12/IL-23、IL-17、TNFを標的とした生物学的製剤の使い分けにより高い治療効果が得られることを見出し、病態に合わせた標的治療の最適化、プレシジョン・メディシンの可能性を示した。

また、リンパ球のシグナル伝達分子JAKに対する分子標的合成抗リウマチ薬は、生物学的製剤と同様の高い有効性を発揮する内服可能な低分子量化合物である。長期安全性が確立されれば、関節リウマチの新たな治療変革、多様な膠原病・リウマチ性疾患への治療応用に繋がるものと期待される。これらの成果は新しい治療体系、戦略の構築に資するものと期待される。

Handwriting practice lines consisting of 25 horizontal dotted lines.

一般演題

001

当院における N95 マスクフィットの 職種別での検討

○野田 直孝¹⁾、山田 恵利華²⁾、合瀬 瑞子¹⁾、
龍田 実代子¹⁾、長岡 愛子¹⁾、原 真紀子¹⁾、
伊勢 信治¹⁾、出水 みいる¹⁾、若松 謙太郎¹⁾、
川崎 雅之¹⁾

1) NHO 大牟田病院 呼吸器科

2) NHO 大牟田病院 看護部

【背景】当院は結核病床を有しており、排菌のある結核患者あるいは結核疑いの患者に接する機会が多く、日々の感染防御対策が重要である。

【目的】N95 マスク装着状況についてフィットテストを行って評価する。

【方法】カップ型、折り畳み型の N95 マスクを装着し、リーク率を N95 マスク装着試験器 (MT-03) で測定した。

【結果】全体を通してカップ型と折り畳み型マスクとでリーク率に差はみられなかった。職種別の検討で結核病棟勤務看護師は他部門所属の職員と比較して有意にリークが少なかった。リークが多い職員については指導直後にフィットテストを再検するとリーク率が有意に低下した。

【考察】結核患者と接する機会の多い結核病棟勤務看護師は職員や面会者にマスク装着を説明することも多く、N95 マスクの装着が他職種よりも優れていた。フィットテストによって客観的にリーク率を評価し、マスクフィットを見直すと N95 マスク装着が改善しており定期的なマスクフィットテストが有用である可能性がある。

002

抗癌化学療法を契機に発症した 肺結核9例の検討

○末 英明、田中 康大、小野 沙和奈、朝野 寛視、
嶋田 緑、吉田 将孝、小河原 大樹、原田 達彦、
梅村 明日香、福田 雄一、早田 宏

佐世保市総合医療センター

【序文】抗癌化学療法を契機に発症した肺結核について集積した報告は少なく、当院にて経験した9例を後ろ向きに検討した。

【方法】2011年1月から2018年12月までに抗癌化学療法中に診断された肺結核9例について診療科、レジメン、化学療法開始前の IGRA 測定、症状、診断方法、胸部 CT 上の陰影、陰影出現から診断までの期間、及び転帰を検討した。

【結果】男性は6人、女性は3人(平均年齢80歳)であり、診療科としては、消化器外科4人、泌尿器科3人、消化器内科2人であった。使用された抗癌剤は FOLFOX が3例と最も多く、ピカルタミドが2例であった。化学療法開始前の IGRA は全例未測定であった。また、呼吸器症状を自覚したのは3例のみであった。肺結核の診断方法は胃液5例、気管支洗浄液3例、喀痰1例であった。胸部 CT での主な陰影は多発結節3例、浸潤影3例、空洞3例で、陰影出現から診断までの期間は0から6ヶ月であった。転帰は8例が治癒し、1例は結核以外で死去された。

【結語】高齢者においては抗癌化学療法開始前の IGRA を行い、胸部異常陰影が出現した場合には、肺結核を鑑別として精査を行う必要がある。

第83回日本呼吸器学会・日本結核病学会
日本サルコイドーシス / 肉芽腫性疾患学会
九州支部 秋季学術講演会
プログラム・講演抄録

会 長：矢寺 和博

運営事務局：産業医科大学 医学部 呼吸器内科学

〒807-8555 北九州市八幡西区医生ヶ丘1-1

TEL：093-691-7453 FAX：093-602-9373

E-mail：k2684@med.uoeh-u.ac.jp

九州コンベンションオフィス

〒811-1311 福岡市南区横手3丁目6-18-1

TEL：070-7588-7742（担当：安部） FAX：092-573-3102

E-mail：rf728778@yj8.so-net.ne.jp

出 版：株式会社セカンド

〒862-0950 熊本市中央区水前寺4-39-11 ヤマウチビル1F

TEL：096-382-7793 FAX：096-386-2025

<https://secand.jp/>

